

# 総務環境常任委員会会議記録

日 時 令和4年7月8日（金曜日）

午前10時 0分 開議

場 所 水戸市議会 第1・第2委員会室

午前10時23分 散会

付託事件

(1) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

(1) 陳情審査

① 令和4年陳情第2号 「水戸デマンド型乗合タクシー」の実現を求める陳情

(2) 報告事項

① 令和5年度 国・県の予算に関する要望について (政策企画課)

2 出席委員（6名）

|     |             |      |           |
|-----|-------------|------|-----------|
| 委員長 | 高 倉 富 士 男 君 | 副委員長 | 佐 藤 昭 雄 君 |
| 委員  | 田 中 真 己 君   | 委員   | 大 津 亮 一 君 |
| 委員  | 栗 原 文 隆 君   | 委員   | 福 島 辰 三 君 |

3 欠席委員（なし）

4 委員外議員出席者（なし）

5 説明のため出席した者の職、氏名

|                        |             |                  |           |
|------------------------|-------------|------------------|-----------|
| 副市長                    | 田 尻 充 君     |                  |           |
| 市長公室長                  | 小 田 木 健 治 君 | 秘書課長             | 篠 原 芳 之 君 |
| 政策企画課長                 | 宮 川 孝 光 君   | 交通政策課長           | 川 上 悟 君   |
| デジタル<br>イノベーション<br>課 長 | 北 條 佳 孝 君   | みとの魅力<br>発信課長    | 出 沼 大 君   |
| 総務部長                   | 園 部 孝 雄 君   | 総務部参事兼<br>行政経営課長 | 熊 田 泰 瑞 君 |
| 総務法制課長                 | 上 垣 外 泰 之 君 | 財産活用課長           | 加 藤 富 寛 君 |
| 市民課長                   | 渡 邊 徳 子 君   |                  |           |
| 財務部長                   | 白 田 敏 範 君   | 税務事務所長           | 川 津 英 臣 君 |
| 税務事務所<br>参事兼<br>市民税課長  | 佐々木 信 也 君   | 財政課長             | 佐 藤 直 明 君 |
| 契約検査課長                 | 鈴 木 和 男 君   | 資産税課長            | 浅 野 一 志 君 |

|  |             |                                      |             |  |
|--|-------------|--------------------------------------|-------------|--|
| 収 税 課 長                                  | 高 安 正 紀 君   |                                      |             |  |
| 市民協働部長                                   | 川 上 幸 一 君   | 市民協働部<br>副 部 長<br>(文化交流課長<br>事務取扱)   | 小 嶋 いつみ 君   |  |
| 市民協働部<br>技 監                             | 太 田 達 彦 君   | 市民協働部<br>参 事 兼<br>市民生活課長             | 白 石 嘉 亮 君   |  |
| 市民協働部<br>参 事 兼<br>新 市 民 会 館 長<br>整 備 課 長 | 須 藤 文 彦 君   | 市民協働部<br>参 事 兼<br>スポーツ課長             | 柏 直 樹 君     |  |
| 市民協働部<br>技 監 兼<br>体 育 施 設 整 備 課<br>長     | 青 山 和 夫 君   | 市民協働部<br>参 事 兼<br>男 女 平 等 参 画 課<br>長 | 石 塚 美 也 君   |  |
| 防 災 ・ 危 機<br>管 理 課 長                     | 小 林 良 導 君   | 生活安全課長                               | 村 沢 晶 弘 君   |  |
| 生活環境部長                                   | 佐 藤 則 行 君   | 生活環境部<br>参 事 兼<br>衛 生 事 業 課 長        | 黒 澤 純 一 郎 君 |  |
| 環境保全課長                                   | 坪 井 正 幸 君   | ごみ減量課長                               | 栗 原 千 尋 君   |  |
| 廃 棄 物 対 策<br>課 長                         | 荻 沼 学 君     | 清掃事務所長                               | 武 田 和 馬 君   |  |
| 会 計 管 理 者 兼<br>会 計 課 長                   | 小 田 木 義 弘 君 |                                      |             |  |
| 監 査 委 員<br>事 務 局 長                       | 和 田 隆 君     | 監 査 委 員<br>事 務 局 次 長                 | 永 井 誠 一 君   |  |
| 議 会 事 務 局 長                              | 天 野 純 一 君   | 総 務 課 長                              | 加 藤 清 文 君   |  |
| 議 事 課 長                                  | 大 嶋 実 君     |                                      |             |  |

6 事務局職員出席者

|         |           |     |           |  |
|---------|-----------|-----|-----------|--|
| 議 事 係 長 | 武 井 俊 夫 君 | 書 記 | 島 田 祐 輔 君 |  |
|---------|-----------|-----|-----------|--|

午前10時 0分 開議

○高倉委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから総務環境委員会を開会いたします。

議事に先立ちまして、安里人事課長が公務出張のため、外岡選挙管理委員会事務局長が公務のため欠席との連絡がありましたので、御報告いたします。

また、7月1日付で小嶋市民協働部副部長が文化交流課長事務取扱となっておりますので、御報告いたします。

それでは、これより議事に入ります。

初めに、陳情審査を行います。

当委員会に付託され、継続審査となっております、令和4年陳情第2号 「水戸デマンド型乗合タクシー」の実現を求める陳情につきましては、本日のところは継続審査にいたしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○高倉委員長 それでは、御異議なしと認め、継続審査といたします。

以上で、陳情審査を終わります。

次に、報告事項の説明を行います。

(1)の令和5年度 国・県の予算に関する要望について、執行部から説明を願います。

宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 令和5年度 国・県の予算に関する要望について、御説明いたします。

お手元に要望事項の一覧と、県の予算に関する要望書の冊子、そして、国の予算に関する要望のうち、国に対してのみ要望するものを抜粋したもので、あわせて、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰への対策に係る要望をお配りしております。

右上に総務環境委員会資料①とございます、国・県の予算に関する要望についての資料によりまして御説明いたします。

要望事項一覧につきましては、新規の要望に網かけをしております。このうち、主なものについて御説明いたします。

初めに、1ページ上段の子ども・子育てに係る支援につきましては、新たに、出産費用の完全無償化、子どもの医療費負担軽減に係る取組の実施、さらには、学校給食費等の保護者負担軽減に係る取組への支援について、国及び県に対して要望してまいります。

1ページ下段の④学校教育の充実に向けた支援につきましては、教職員配置の定数拡大、特別支援教育支援員の配置に係る支援、さらには、部活動改革について、国及び県に対して要望してまいります。

2ページをお願いいたします。

上段の⑥教育環境の充実に係る支援につきましては、給食棟の長寿命化改良事業への支援について、国に対して要望してまいります。

4ページをお願いいたします。

4 ページ中段の⑮安全・安心な道路空間の整備につきましては、令和4年度から新設された交通安全対策補助を活用した通学路の緊急対策について、国及び県に対して要望してまいります。

4 ページ下段の⑰中心市街地の整備につきましては、水戸駅前三の丸地区第一種市街地再開発事業について、国及び県に対して要望してまいります。

ページ飛びまして、7 ページをお願いいたします。

7 ページ中段の⑳社会資本総合整備事業（都市公園事業）につきましては、植物公園を新たに加え、国及び県に対して要望してまいります。

これらの新規の要望とあわせ、その他の要望につきましては、事業の進捗にあわせ継続して要望してまいります。

以上、要望事項の全体数は39項目125事業でございます。要望先の内訳といたしましては、国への要望が27項目77事業、県への要望が32項目97事業となっております。

なお、配付いたしました要望書につきましては、後ほど御参照願います。

次に、総務環境委員会資料②新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰への対策に係る要望でございますが、こちらは予算要望とあわせて要望していくものでございます。

ページを開いていただきまして、要望事項といたしましては、大きく3つの項目を立てております。

1の新型コロナウイルス感染症への対応として、感染症の再拡大防止に向けた支援の拡充及び地域経済の回復に向けた支援の継続。

2の原油価格・物価高騰への対応として、市民生活の安定化に向けた支援の継続、そして、事業者の安定的な経営に向けた支援の継続。

3番といたしまして、地方自治体に対する継続的な財政支援。これらにつきまして、国及び県に対して要望してまいります。

それぞれの項目の内容につきましては、ページを返していただきまして、2ページに詳細を記載しております。

なお、今後、感染症の拡大の状況や物価高騰等、大きな変化がある場合もございます。より適切な要望内容となるよう、要望時の状況を踏まえて、変化がある場合には必要に応じて修正してまいります。

予算の要望、そして、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰への対策に係る要望につきましては、県に対しては今月中、国に対しては来月上旬に要望する予定でございます。

説明については、以上でございます。

○高倉委員長 それでは、内容について御質問等がございましたら、発言を願います。

福島委員。

○福島委員 こども部の分について聞きたいんですけども、国のどこへ要望するんですか。厚生労働省と、国の子どもの担当はどこなんですか。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの福島委員の御質問にお答えいたします。

今回の子ども・子育てに係る支援につきましては、それぞれ出産費用であるとか、給食費であるとか、幅

広い要望、項目を掲げてございます。それぞれ要望先のほうは変わりますので、内閣府の子ども・子育て本部であつたり……

〔「内閣官房だと思ったんだけど、違うんだ」と呼ぶ者あり〕

○宮川政策企画課長 内閣府の子ども・子育て本部のほうには要望してまいります。そして、並行して文部科学省のほうの初等中等教育局、また、厚生労働省の子ども家庭局や保険局に対してもあわせて要望を行ってまいります。

○高倉委員長 福島委員。

○福島委員 そうすると、これらの問題に対して、国は、予算をどこで持っているのか。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 例えば給食費につきましては、学校に関する課題となりますので、文部科学省のほうで予算を確保するということとなります。そして、内閣府の子ども・子育て本部につきましては、省庁をまたいだ幅広い施策の取りまとめ、展開等をするということで、こちらに対しても、あわせて要望することによりまして、実際の予算の位置づけ場所として、そこをしっかりと取りまとめ、進行のところにあわせて要望し、確実な予算対応というか、制度の変更の検討をしていただく、そのように考えてございます。

〔「出産費用なんてものはないの」と呼ぶ者あり〕

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 漏れていて大変失礼いたしました。

出産費用につきましては、厚生労働省の所管でございます。失礼いたしました。

○高倉委員長 ほかにございませんか。

田中委員。

○田中委員 3点聞きたいと思うんですが、まず、最初にコロナ対策なんですけれども、御説明いただいた資料②の一番最後に別紙が載っています。コロナ対策の1として、感染症の再拡大防止に向けた支援の拡充ということで、医療機関への財政支援や医療従事者の人材確保、また、保健所職員の増員や感染症対応業務の民間委託に係る財政支援ということなんですけれども、水戸市も本年度から保健所体制を強化して、また感染拡大の心配も出ているわけですが、現状、こうしたものに対する支援というのは、実際ないんですか。例えば人口規模に応じて保健所職員何名ならば一定数の措置があるとか、そういうことはないのか。その辺をちょっと教えていただきたいと思います。

○高倉委員長 佐藤財政課長。

○佐藤財政課長 ただいまの田中委員の御質問に対し、財政課のほうでお答えいたします。

保健所の職員の財源措置につきましては、現在のところは交付金という形ではございませんけれども、こちらについては、地方交付税措置がございまして、令和3年度から段階的に強化ということで、保健師の人員費について交付税措置が拡充されてございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 大体最低ラインしか国は予算をよこさないという、多分傾向だったんだろうと思いますので、これは当然の要望として、ぜひ保健所を持つ市として、強力に要望していただきたいと思います。

また、そのほか、事業者の支援ということも、2番の(2)とかに出ています。今回水戸市も国の交付金等を活用した事業者支援をやっていますけれども、福祉施設とか、医療施設、例えばデイサービスの送迎なんかで、燃料費が上がっても、今回は補助の対象になっていないということもありますが、これは追加されるのか、全くそれはまだよく分からないのか。追加支援策については、何か見込みを聞いているでしょうか。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えします。

地方創生臨時交付金につきましては、数度にわたり交付が行われ、そのたびに議会にお示ししながら経済対策、コロナ対策、あるいは物価対策について、それらの対応をしてきたところでございます。

現在の状況については明確になってございませんが、このような情報を通しまして、新たな支援を獲得して、さらなる事業者、あるいは、市民への支援につなげていきたいと考えてございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 ぜひそういう立場で頑張ってくださいと思います。

資料①のほうで2つばかり聞きたいんですけども、まず、最初にちょっと言っておきたいのは、4ページにある魅力ある都市機能の充実の中で、説明がなかったものもありますが、泉町の市民会館周辺整備や、三の丸地区再開発並びに泉町1丁目広小路地区の優良建築物など、全て悪いものばかりではないんですが、総額172億円という、ちょっと桁違いの予算事業が生まれている部分については、賛成できないということをおし上げておきます。

質問は教育なんですけれども、1ページの下段、特別支援教育支援員と部活動改革に関するものが載っています。本体のほうも少しさっと見たんですけども、言っているところは県のほうの冊子の7ページにありますけれども、給食費の保護者負担をなくそうとかは、全国的な流れとして当然の要求だと思いますし、実現してほしいと思いますが、部活動についても、地域移行を進めるというだけにとどまらず、それに伴って民間に委託した指導員さんへの報酬をどうするんだという問題が、今ちょっと起きていて、モデル校では、学校後援会が肩代わりしたという例もあるようですけれども、部活動をやっていない子も中にはいるわけなので、公平性の問題とか、保護者負担の問題が今後起きるのかなというふうに思います。そういった支援の中身について言えば、財政的な、あるいは人材の確保、そういう総合的な要望として理解していいのかということと、それから、特別支援員ということと言うと、今不登校も年々増えている傾向にあって、そういう子どもたちに対するきめ細やかな対応がなかなかできていないということがあると思うんですね。総合教育研究所でフォローできているのは、その中でも限られた児童、生徒という現状がありますので、これは、抜本的に増やす必要があるというふうに私も思っているんですけども、その辺の規模感といいますか、どれくらい増やすから支援してほしいんだという具体的な中身について、水戸市として考えがあるのか。あれば聞かせていただきたいと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

まず、部活動改革の対応につきましては、令和3年度からモデル事業を進めているところでございます。

れども、今後、御指摘がございました報酬の関係、その部分の国からの支出を求めるとともに、人材の確保の点で課題がございますので、人材を探してくる仕組みの部分についても、国のほうでの十分な検討をお願いしたいということでございます。

また、④の7番の特別支援教育支援員の配置に係る支援でございます。こちらにつきましては、規模感ということでございますが、学校に通う子どもたちがしっかりと学業に専念できるように、合った規模ということで、必要に応じて対応していくということで、その分の費用を国に対して求めるというものでございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 年々増加傾向にある不登校児童に対する支援というのは、本当に強めていかないと、義務教育の責任が十分に果たせないんじゃないかという気もしておりますので、これはぜひ力を入れてほしいと思います。

さっきちょっと1つ聞き忘れたんですが、2ページの給食棟の長寿命化改良事業に対する支援というのが新規で入っているんですけども、当然に学校施設の一部であって、支援がなかったのかなという疑問があるんですが、これはどういう意味なのか、お聞かせいただきたいと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

学校施設の長寿命化につきましては、補助がございますけれども、給食棟の部分につきましては、学校施設と一体的な建屋であった場合には補助の対象になってございますが、別棟として建っていた場合にその対象とならないというのが現在の補助の仕組みでございます。こちらにつきまして、別建てで建てられている給食棟につきましても、補助の対象にさせていただくように要望するものでございます。

○田中委員 説明は分かったんですけども、納得できないというか、何でそういうふうな補助になっていたのかなというのはちょっと疑問ですけども、当然の要望だと思うので、ぜひ実現をしてほしいと思います。

最後ですが、通学路の件があったと思うんですけども、4ページの⑮の2、通学路緊急対策が新規になっていまして、その上に、1の(1)で既に安全な通学空間整備事業というものもあって、県の予算に関する要望書の冊子で見ると、27ページに路線名がいろいろ書いてあります。場所も地図に書いてあるんですけども、10億3,880万円ということになっているんですけども、これは何か新しい制度ができたのか、そうではないのかとか、それから、スピードアップされるのか。そうしてほしいと思うんですけども、通学路はたくさんありますので、学校から出ている危険箇所もかなりの数、まだ未解決の部分があると思うんですけども、そういう路線が追加されたりとか、スピードアップされるというふうに期待していいのか。ちょっと制度の枠組みとあわせて御説明いただきたいと思います。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

こちらの通学路緊急対策でございますが、その上の社会資本総合整備事業の中にも、通学空間整備事業という同様の文言がございます。こちらは国の設定する補助メニューの違いとして分けているものでござい

す。

今回、交通安全の補助として、緊急対策の補助がつけましたのは、八街市の事故を受けまして、新たに補助制度がつけられてございます。こういった補助制度をつくって積極的に危険箇所を解消していくということとなってございますので、そちらのほうに従前のものも振り分けながら、補助を効果的に活用していくということで、こちらの補助についても要望するものでございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 そうすると、前年度までは、この1番に載っていた路線を振り分けたということなのか、それとも、新たに、この際これを活用して、もっとやろうということで、新規路線が入ったりとかということではないのか。

○高倉委員長 宮川政策企画課長。

○宮川政策企画課長 ただいまの田中委員の御質問にお答えいたします。

八街市の事故を受けた後に緊急の整備点検というものを行ってございます。そこで見つかりました新たな事業についても、あわせて進めていくということで、これまでの改修よりさらに拡大して事業を進めていくというものでございます。

○高倉委員長 田中委員。

○田中委員 分かりました。

ぜひこれ以外の路線も、PTAや保護者の皆さんが要望している箇所は多分たくさんあるというふうに思いますので、ぜひ前倒しでそれぞれ実施できるように、関係課とも協力して推進してほしいと思います。

以上です。

○高倉委員長 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○高倉委員長 ないようですので、この件について終わります。

以上で、報告事項を終わります。

それでは、以上をもちまして、本日の総務環境委員会を散会いたします。

御苦勞さまでした。

午前10時23分 散会